

令和6年度  
新カリ対応

令和5年度介護支援専門員研修指導者等フォローアップ研修  
「適切なケアマネジメント手法について」  
開催要項

1 目的

令和6年4月から実施される介護支援専門員法定研修の新たなガイドライン・カリキュラムにおいて、適切なケアマネジメント手法が導入されることとなりました。新しい課題分析標準項目もこの手法に準拠して改定されました。今後、全国標準的に法定研修を実施するためには、まずは「適切なケアマネジメント手法」を正しく理解し、適切にその運用を行っていくことが求められます。

そこで今回は適切なケアマネジメント手法の理解を促進するための研修会を企画しました。今回は法定研修における適切なケアマネジメント手法の導入や具体的な活用方法などについてもご説明しますので、ぜひ受講いただきますようお願い申し上げます。

2 実施機関 社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会

3 日時 令和6年1月18日(木) 14:00～16:00

4 開催方法 ZOOMによるオンライン開催

5 対象者 鳥取県介護支援専門員研修指導者(講師、ファシリテーター)  
主任介護支援専門員  
定員を定めているため講師及びファシリテーター登録(予定)者の方を優先とさせていただきますが、主任介護支援専門員の方ならばどなたでも申込していただけます。

6 内容

講義「適切なケアマネジメント手法について」

- ・法定研修における適切なケアマネジメント手法の導入や具体的活用方法について
- ・新ガイドライン・カリキュラムの特徴について

講師 国際医療福祉大学大学院 教授 石山麗子 氏

講師プロフィール

石山 麗子 博士(医療福祉学)

現場実践は、障害福祉(児童、生活支援、就労支援)、高齢者(特養、通所介護、居宅介護支援)、職能実践は、東京都北区ケアマネジャーの会会長、東京都介護支援専門員研究協議会理事、日本介護支援専門員協会常任理事、行政実践は、厚生労働省老健局振興課 介護支援専門官を経験し、現職は、国際医療福祉大学大学院 教授。

厚生労働省、経済産業省、地方自治体の委員会の委員長や委員を歴任、研究領域は、ケアマネジメント倫理、ケアラー支援、難病ケアマネジメント、認知症ケアマネジメント、デジタルケアマネジメント等、ケアマネジメント領域を網羅的に研究している。

(裏面に続きます。)

7 受講料 無 料

8 定 員 60名

受講決定の通知等はありません。受講をお断りする場合は別途ご連絡いたします。

9 申込方法

別紙「受講申込みの流れ」を参照のうえ、鳥取県社会福祉協議会ホームページ内、申込みフォームまたはQRコードよりお申込みください。

参加申込みフォーム <https://forms.gle/EJrDSDxDGuhjZxap9>

申込期限 令和6年1月5日(金)



10 その他

(1) 研修はブレイクアウトルームを使用してのグループワークを行う場合がありますのでカメラ・マイク付きパソコン1台につき1名でのご参加をお願いします。

(2) やむを得ない事情により研修の開催が困難であると判断したときは、日程変更及び研修を中止する場合があります。その際は鳥取県社会福祉協議会のホームページにてお知らせしますのでご確認ください。

11 申込み・問合せ先

鳥取県社会福祉協議会 福祉人材部 研修担当(小林・阪口・高原・橘)

〒689-0201 鳥取市伏野 1729-5 県立福祉人材研修センター内

電話 0857-59-6336 FAX 0857-59-6341